

暮らしのプロになる!

家事セラピスト 2期生(2級) 募集

家事セラピストとは?

家のモノとコトについて、トータルに考え、アドバイスできる専門家が「家事セラピスト」です。料理の専門家、掃除の専門家といったように専門分化しない総合的な家事（暮らし）の専門家であり、家事塾オリジナルの「家のモノ・コト診断シート」によって、専門的にクライアント（顧客）を分析する手法も身につけます。

資格について

講座（2時間×12回）を修了し、認定試験に合格すると、「初級家事セラピスト」の資格が認定されます。家事セラピスト資格は、以下のような3段階の構成になっています。



*専門の治療について：家事セラピストの仕事は、クライアントの家族関係や精神状態と深く関わる場合があります。しかし、心療内科的・精神科的な専門治療が必要なクライアントへのケアは原則として行いません。中級以上の資格において、専門的治療機関への移行の判断基準などを検討します。

2級講座実施内容

開催期間

2010年10月～2011年3月
隔週開催

講座 2時間×12回 実習 3回 認定試験

募集対象

25歳以上で以下の条件のいずれか1つを満たしている方
(男女は問いません)

- ・結婚（事実婚も含む）経験のある方
- ・住・生活関係の仕事の経験がある方
- ・一人暮らしの経験がある方
- ・大学で生活科学系の専門課程を履修した方

受講料

¥120,000 (税込・認定料含)

開催場所

- ① A S J 品川スタジオ
隔週木曜10:00～12:30、10/21start
- ② A S J 湘南プレミアムスタジオ
隔週水曜13:30～16:00、10/20start

お申込・お問合せ

同封の申込書に必要事項を記載の上、FAX または郵便にてお申し込みください。
また、詳細については下記までお気軽にお問い合わせください。

家事塾代表 辰巳渚

E-mail: tatsumi@kajijuku.com

TEL: 0467-88-5296 (直)

家のコトは生きるコト

家事塾

K A J I J U K U

2級家事セラピストカリキュラム

以下の内容を12回の講座で身につけます。

導入 (キックオフ)

家事塾および家事セラピストが目指すもの

第1部 家のモノ講座

1



- 1 **ワークショップ**: 「すっきり」とはなにか
- 2 **講義+討論**: 片づけ・収納についての現状認識
- 3 **講義+討論**: 「物」とはなにか
- 4 **講義+討論**: 片づけの3原則
- 5 **演習+討論**: 「捨てる」を身につける
- 6 **演習+討論**: 「できないこと」を明らかにする
- 7 **演習+討論**: 「見えないルール」を見える化する
- 8 **演習+討論**: 「物の動線」を明らかにする
- 9 **講義**: 生活者にとっての「間取り」とは

物について考えるとは、自分の暮らし方を考えることであり、その人の物の持ち方は、その人の暮らしの価値観を表しています。第1部では、暮らしの整え方を物を通して学びます。

第2部 家のコト講座

2



- 1 家事の意義
 - 1 **討論**: 「なぜ家事をするのか?」
 - 2 **ワークショップ**: 家事のネガティブな面・ポジティブな面を洗い出す
 - 3 **講義+討論**: 家事についての現状認識
 - 4 **講義+討論**: 家事とはなにか
 - 5 **補講**: 家族・子育てと家事
 - 6 **補講**: 暮らしとエコロジー・エネルギー問題
- 2 個別の家事の意義
 - 1 **講義+討論**: 一般的な家事の分類と定義
 - 2 **講義+討論**: 家事塾の家事の分類と定義、意義の検討
- 3 日本の家事・住まい・家族の現状と歴史認識
 - 1 **ワークショップ**: 自分の中の歴史認識を明確にする
 - 2 **講義+討論**: 家庭・住まい・家族の歴史を概観する

家事は「無償の労働」「つまらない繰り返しの仕事」ではありません。家のコトには、「私が私として生きる」ことにつながる深い意味があります。第2部では、家事の意義や基礎的教養を学びます。

第3部 モノコト傾向診断 シート活用講座

3

- 1 診断シート活用①: 自分(の家事)を分析する
 - 1 家事セラピーの診断とは
 - 2 診断シートの構成
- 2 診断シート活用②: セラピー(グループセラピー、ワークショップ)を行う

家のモノとコトに関する個人の傾向を、客観的に分析するために、家事塾オリジナルの診断シートを使用します。そのシートの使用法、分析法を学び、セラピストとしての基礎を身につけます。

